

# WGP最高峰モトGP飛躍の2年目

ロードレース世界選手権(WGP)の最高峰クラス、モトGPに参戦するLCRホンダの中上貴晶(26)が、昨年末に国内デビューした小型ビジネスジェット機「ホンダジェットエリート」とともに新年を迎えた。今年の目標は、まずは日本人選手としては2012年中

須賀克行以来となる表彰台に立つこと。もちろん、04年の玉田誠が最後となっている最高峰クラス優勝も狙う。全19戦。中上の走りが日本のレースファンを釘付けにする。



▼中上貴晶  
(ながみ たかあき)  
1992(平成4)年2月9日  
生まれ、26歳。千葉県出身。2007年の最終戦バレンシアGPの125cc(現モト3)でWGPデビュー。10、11年は全日本を戦い、12年にモト2でWGP復帰。16年のオランダGP、17年のイギリスGPで優勝。昨季モトGPに昇格。

### ★中上貴晶WGP年度別成績★

年	クラス	マシン	戦	最高位	R
07		ホンダ	1	17	17
08	125cc	アプリリア	17	8位	24
09		アプリリア	16	5位	16
11		スッター	*1	欠場	-
12			17	5位	16
13			16	2位	8
14	モト2		18	10位	22
15		カレックス	18	3位	8
16			18	1勝	6
17			18	1勝	7
18	モトGP	ホンダ	*18	6位	20

※戦=出走数、\*予選の参戦、全19戦(イギリスGPの決勝は中絶) R=ランキング

## 「当たり前負けの弱点克服へダートトレ取り入れ」

### 昨季ランク20位

今年こそジェットストリムに乗りたい。ホンダが開発した小型機「ホンダジェットエリート」と対峙した中上は暗をキラリ。モトGP2年目をとびきりのシーズンとすべく、強気の姿勢で臨む。

「昨年はランク20位。目標にしたルキータイトルも獲得できなかった。が一発の速さではアビールで来たと思う。今年はその速さを結果につなげたい。2年目は結果を求められるシーズン。昨季終盤の好調をキープして大きく飛躍したい」。結果とは表彰台に立ち、優勝をささげること。特に日本人の最高峰クラス勝利は2004年日本GPの玉田誠が最後。15年ぶりの快挙がかかっている。デビューイヤーとなった昨季は自己ベストが最終戦バレンシアGP(スペイン)の6位。フリー走行、ホンダジェットエリートの前でポーズを取る中上貴晶(モトGP1年目の昨季はランク20位と苦戦した(遠藤智樹撮影))

## 狙うは表彰台で

# 中上

LCRホンダ

# の一番



### ◆2019年WGPカレンダー◆

戦	決勝日	グランプリ(サーキット)
1	3/10	カタール*(ロ・サイル)
2	3/31	アルゼンチン(デルマスデリオンド)
3	4/14	アメリカス(サント・カタルーニャ)
4	5/5	スペイン(ヘレス)
5	5/19	フランス(ル・マン)
6	6/2	イタリア(ムジェロ)
7	6/16	カタールニャ(スペイン・カタールニャ)
8	6/30	オランダ(アッセン)
9	7/7	ドイツ(ザクセンリンク)
10	8/4	チェコ(ブルノ)
11	8/11	オーストリア(レッドブルリンク)
12	8/25	イギリス(シルバーストン)
13	9/15	サンマリノ(イタリア・ミサノ)
14	9/22	アラゴン(スペイン・アラゴン)
15	10/6	イ(モチ)
16	10/20	日本(もてぎ)
17	10/27	オーストラリア(ウィリアムズ・アイルランド)
18	11/3	マレーシア(セパン)
19	11/17	バレンシア(スペイン・バレンシア)

\*=イブニングレース

## 「シーズン序盤に目標を達成し勢いに乗りたい」

### 今年は4台体制

今年のホンダ勢はワークスチームのレプソル・ホンダとサテライトのLCRの4台体制。マルケスら3人は最新仕様マシンを操るが、中上だけは2018年型のマシンで戦うことになっている。

「今季型マシンが仕上がっていないシーズン序盤がチャンスだと思っ。序盤に目標(の表彰台)を達成し、勢いに乗りたい」。昨年11月末にスペイン・ヘレスで開催された昨年最後の合同テストではライバルを押しつけて見事にトップタイムで締めくくった。熟成済みのチャンピオンマシンで走るメリットは十分にあり、開幕ダッシュが力強い。(遠藤智樹)

### ジェット機を前にうっとり これで転戦してみたい!!

○…中上は初めて遭遇したホンダジェットエリートにうっとりだ。機体価格は約5億9000万円。エンジンが主翼上部に取り付けられているユニークな形状で「間近で見るとすごさを感じる。何よりかっこいい。世界チャンピオンになったらホンダジェットで転戦してみたい」と語った。自宅があるのはスペイン・バルセロナ。グランプリ開催地へは定期航空便を利用するのが常だ。有力選手の中にはプライベートジェットで

### 通勤、する例もあるだけに、タイトル獲得に余計に食欲になる。

「同僚、王者マルケスを称賛「勝利への執念すごい」」  
○…同じホンダを駆る3人を倒すのも中上にとっては大きな目標となる。レプソル・ホンダは王者マルケスと、ドゥッカティから移籍した元王者のホルヘ・ロレンソ(31)=スペイン。LCRの同僚は1年目の昨季に指導を仰いだベテランのカル・クラッチロー(33)=英国=だ。中上も「特にマルクは走り、強さ、精神力ともに世界一。勝利への

### 執念は他の選手にはないものを感じる」。日の丸を背負っているプライドにかけても追いつき追い越せー。

◆今季の日本人レギュラーは7人 WGPをレギュラーで戦う日本人は中上を含めて7人。モト2では長島哲太(26)が継続参戦。モト3では鈴木竜生(21)、佐々木歩夢(18)、鳥羽海渡(18)、真崎一輝(18)が参戦するほか、昨季はワイルドカード(地元推薦枠)でデビューした小椋藍(17)が初めてフル参戦する。電動バイクシリーズ「モトEワールドカップ」も今季からスタート。欧州の5大会に併催される。

### 直筆サイン入り キャップ2人



中上の直筆サイン入りチームキャップ=写真=を読者2人にプレゼント。希望者は、はがきに干住所、氏名、年齢、職業、電話番号と希望のグッズ名、モータースポーツ面へのご意見、感想などを明記して、〒100 8505東

### ◆2019年モトGPエントリー◆

順位	ライダー	国籍	年齢	チーム	M
93	M・マルケス	(ESP/25)		ホンダ	ホンダ
99	D・ロレンソ	(ESP/31)			
30	中上貴晶	(JPN/26)		LCR	
35	C・クラッチロー	(GBR/33)			
12	M・ビニャレス	(ESP/23)			
46	V・ロッシ	(ITA/39)		ヤマハ	ヤマハ
*20	F・カルタラロ	(FRA/19)		セバン	
*21	F・モルビテッリ	(ITA/24)			
4	A・ドブツィオーツ	(ITA/32)		ドゥッカティ	ドゥッカティ
9	D・ペトルッチ	(ITA/28)			
43	J・ミラー	(AUS/23)		ブラマック	ドゥッカティ
*63	F・パニャイア	(ITA/21)			
*17	K・アブラハム	(CZE/28)			アビンティア
53	T・ラバット	(ESP/29)			
*36	J・ミル	(ESP/21)		スズキ	スズキ
42	A・リンス	(ESP/23)			
*29	A・イアンノーネ	(ITA/29)		アプリリア	アプリリア
41	A・エスバルゴ	(ESP/28)			
5	J・ザルコ	(FRA/29)		KTM	KTM
44	P・エスバルゴ	(ESP/27)			
55	H・シャーリン	(MAS/24)		テック3	
*88	M・オリベ이라	(POR/23)			

【注】★=新人、◎=移籍。国籍:AUS=オーストラリア、CZE=チェコ、ESP=スペイン、FRA=フランス、GBR=英国、ITA=イタリア、MAS=マレーシア、POR=ポルトガル。M=マシン。年齢は1月2日時点

京中日スポーツ報道部「中上貴晶正月プレゼント係」まで。締め切りは8日必着。当選者の発表は賞品の発送をもって代えます。